

災害時に備え、ストーム装具を事前にお預かりします
ストーム装具保管事業

災害時などの緊急時に、人工工門または人工勝肌を造設している人(オスマイト)が、避難先などでも継続してストーム装具を使用できるよう、市がストーム装具を事前にお預かりし、必要時に返却します。

- 保管期間: 保管開始日から1年間
■保管場所: 障がい福祉課
■保管物: 2週間分の首便袋・首尿袋・衛生用品など
■対象: 市内に住所があり、ストーム



市ホームページ

4000円の掛け金で大きな保障

交通災害共済の加入申し込み

交通事故による被災者を救済する共済制度で、赤ちゃんからお年寄りまでどなたでも加入できます。道路上での自動車、バイクおよび自転車などの交通事故があった際に2~110万円の共済見舞金が支給されます。

- 共済期間: 8月1日(土)~令和9年7月31日(土)
※他県へ転出しても共済期間中は有効です。
■加入対象: 本市に住民登録(外国人



市ホームページ

養育費の公正証書などの作成・保証契約の費用を補助します
養育費保証契約保証料補助金

養育費の確実な受け取りを支援するため、4月1日以降に養育費に関する公正証書を作成した人や、養育費保証契約を締結した人に対し、その費用を補助します。

- 公正証書等作成促進補助金
■対象: 市内に住所があり、養育費に関する公正証書など強制執行の認諾がある文書を作成し、その費用を負担した人
■対象経費: 養育費に関する公正証書や証人手数料の家庭裁判所の養育費請求調停および離婚調停申立に要する収入印紙代④裁判に要する収入印紙代④戸籍謄本などの添付書類取得費用⑤連絡用の郵便切手代
■補助上限額: 5万円
■養育費保証契約保証料補助金

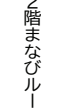


公正証書

保証契約

困りごとをご相談ください
空き家相談会

市と不動産専門家が、お持ちの空き家の利活用などをアドバイスします。
■とき: 6月20日(土)10時~13時(受け付けは12時30分まで)
■ところ: hokko2階まなびルーム1
■対象: 市内に空き家を所有する人またはその家族
■申し込み: 6月18日(木)までに申し込みフォームで都市計画課へ



申し込みフォーム

外国人の日本語学習を支援しませんか
北上市日本語教室。パートナー養成研修会

外国人住民とのコミュニケーションを通じて日本語学習を補助するための基礎知識を学びます。研修会に2回以上参加すると、北上市日本語教室パートナーとして登録でき、有償ボランティアとして活動することができます。

- とき: 5月23日(土)、6月13日(土)、20日(土)13時30分~15時
■ところ: hokko1階ふれあいホール
■対象: 市内に住所があり、外国人住民に日本語で日本語を教えることに関心のある人(国籍は不問)
■定員: 30人(先着順)



申し込みフォーム

通知書が届いていない人はご連絡ください

食料品価格高騰対応給付金

食料品価格高騰対応給付金について、対象となる人へ4月までに受け取り方法を記載した通知書をゆうパックで発送しました。通知書が届いていない人は、コールセンターへご連絡ください。

- 対象: 令和8年1月23日時点で市内に住所がある人
■転入された人・出生されたお子さん

は、基準日までに届け出を済ませている場合が対象となります。
■申請期限: 6月30日(火)
■問い合わせ: 北上市食料品価格高騰対応給付事業事務局コールセンター ☎0570-025132(9時~17時 土・日曜日 祝日を除く、7月31日(金)まで)

お元気ですか市長です。
北上市長 八重樫浩文



北上市長 八重樫浩文
北上市西和賀地区防災士の発足に寄せて

北上市西和賀地区防災士の設立総会は、去る3月29日、和賀町藤根で開催されました。
結成趣意書には、「あらゆる災害に対して地域の防災力を高めるために、我々防災士は高い危機管理意識と英知と行動力を結集させ、日頃から地域の自治会または自主防災組織と深く関わりながら、防災・減災意識の啓発や防災訓練等の活動を通じて、お互いの顔が見える関係を作り上げ、災害に対する事前の備えがある地域づくりに貢献いたします」とうたっています。

私も、北上市長として、また防災士の一人として出席しました。地域の防災士の皆さんと共に、防災士資格を持つ県議会議員や市議会議員も参加されました。会長には発起人代表若手県防災士の清水上裕理理事長が選出され、県内の防災士の活動事例や、市内自治会などで救助訓練の紹介がありました。また、副会長の堀内健一(若手酸素代表)に

結成趣意書には、「あらゆる災害に対して地域の防災力を高めるために、我々防災士は高い危機管理意識と英知と行動力を結集させ、日頃から地域の自治会または自主防災組織と深く関わりながら、防災・減災意識の啓発や防災訓練等の活動を通じて、お互いの顔が見える関係を作り上げ、災害に対する事前の備えがある地域づくりに貢献いたします」とうたっています。
私も、北上市長として、また防災士の一人として出席しました。地域の防災士の皆さんと共に、防災士資格を持つ県議会議員や市議会議員も参加されました。会長には発起人代表若手県防災士の清水上裕理理事長が選出され、県内の防災士の活動事例や、市内自治会などで救助訓練の紹介がありました。また、副会長の堀内健一(若手酸素代表)に